

2021年の世界のコンテンツ市場は、主要各国ともコロナ禍から回復、拡大。 円換算では円安もあり、上位8か国のうち中国、英国は前年比30%以上の拡大、 米・独・仏・韓・印も10%以上の伸び、日本は6.55%の伸びにとどまる。

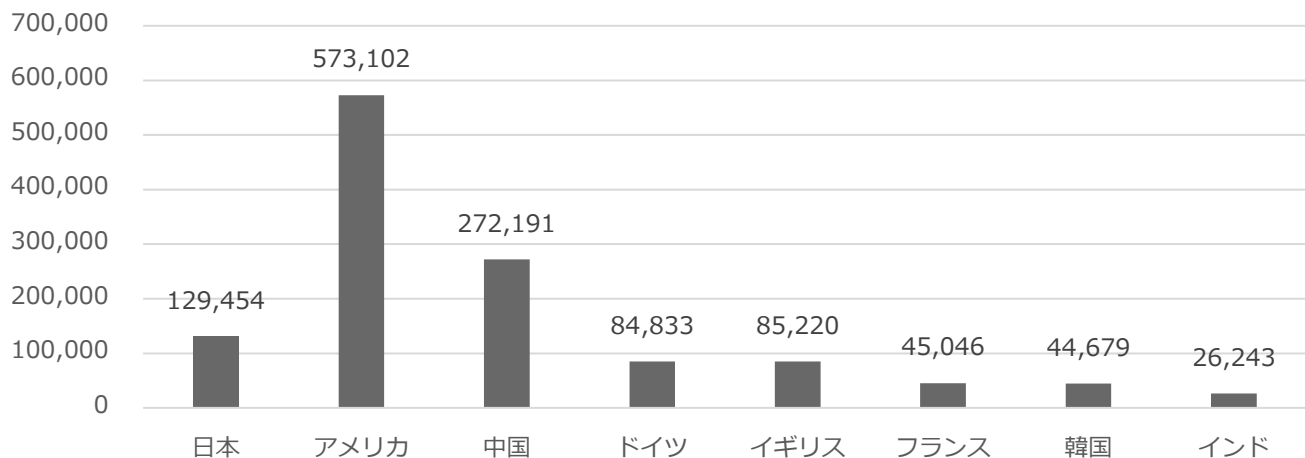
(株)ヒューマンメディア（本社：東京/代表取締役社長：小野打 恵）は、2022年11月21日(月)に発刊した「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2022 Vol.15【確定版】」において、2021年の世界の主要な国・地域のコンテンツ各分野の規模とこれを合計した市場規模を算出し、掲載した。

2021年の世界のコンテンツ市場は、主要各国ともコロナ禍から回復、拡大した。円換算では円安もあり、上位8か国のうち中国、英国は前年比30%以上の拡大、米・独・仏・韓・印も10%以上の伸びとなったが、日本は6.55%の伸びにとどまった。

◆国内コンテンツ市場の主な分野と合計の前年比

2021年の世界のコンテンツ市場は、2020年のコロナ禍の減少から回復し、2019年と比べても拡大傾向となった。円換算では上位8か国のうち中国、英国は前年比30%以上の拡大、米・独・仏・韓・印も10%以上の伸びとなったが、日本は6.55%の伸びにとどまった。2021年の円安傾向により、円建てでは海外各国の伸び率がより大きくなったが、ドル建てでも中国は28.53%、米・仏・印は10%以上の伸び、独が8.94%の伸びとなったが、日本は3.58%にとどまった。各国の現地通貨建てでは中国が17.29%、仏は7.33%、独は5.13%の伸びとなり、印はマイナスであった。2019年比では、米はドル建てで11.22%と回復、拡大、中国は元建てで25.37%と大幅拡大、独はユーロ建てで6.02%の拡大、日本は円建てで4.73%のにとどまり、仏はユーロ建てでわずかに届かず、印はルピー建てでは5%以上減少したままだった。

同社の海外比較の国内コンテンツ市場規模は、国内コンテンツ市場規模として発表した14兆680億円から、海外統計のないゲームセンター、カラオケなどを引いた数値になっている。同社では、2008年から過去14年間の海外20か国・地域のコンテンツ各分野の規模とこれを合計した市場規模のデータが集積しており、円・ドル・その他の通貨との換算と、同じ項目での国内の各分野の規模と合計規模との比較ができる。



合計	129,454	573,102	272,191	84,833	85,220	45,046	44,679	26,243
前年比(%)	6.55	15.67	32.20	12.06	36.48	14.40	15.34	15.44

株式会社ヒューマンメディアは・・・

世界同時に変化を早めているメディアとコンテンツの歴史と現在をとらえ、未来を予測するマーケティングを目指しています。変化に対応した産業・文化の振興、企業や行政の事業、ブランド構築、人材育成、デジタル転換等の促進策をプロデュースしています。企業や行政のメディアとコンテンツの活用や、異業種・異分野・都市・地域間の連携に向けたマッチングを推進しています。

◆2022年11月21日((月))発行「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース2022 Vol.15【確定版】」

各国・各分野の市場と産業動向が、見てきたように、数字で分かる。

2021年の国内コンテンツ市場のコロナ禍からの回復の程度と分野間の相関をとらえた【確定版】を発行、

日本と世界20か国・地域の分野別の規模、国内各分野と上位5か国のコロナ禍の影響・回復過程を分析。

主な掲載内容

◆日本のメディア×コンテンツ市場

- ・2021年の日本の市場各分野の規模、分野別構成、コロナ禍の影響と回復の過程、2008年からの推移、2020年代の動向
- ・日本の各分野のビジネスモデルの変化
- ・日本のメディア×コンテンツ関連産業の市場動向
- ・コンテンツ関連産業の市場規模の推移と動向

◆世界のメディア×コンテンツ市場

- ・2021年の世界20か国・地域の市場の規模、分野別構成、上位5か国のコロナ禍の影響と回復の過程、2020年代の動向
- ・2020年の海外6か国の市場・産業の分野別現地調査レポート

◆日本のメディア×コンテンツの海外市場

- ・2021年の日本コンテンツの分野別海外市場規模と国内収入、2012年からの推移
- ・日本コンテンツの分野別の海外進出動向
- ・2020年の海外6か国における日本コンテンツの分野別進出状況の現地調査レポート

各国・各分野の市場と産業動向が、見てきたように、数字でわかる

日本と世界の メディア× コンテンツ市場 データベース 2022 Vol.15【確定版】

- 国内市場
2021年の日本の市場は前年比6.2%増の14兆680億円、2019年南極を越えて過去最大。
- 国内関連市場
コンテンツ市場と5分野の関連産業の市場の合計は、日本のGDPの9.55%の規模。
- 世界市場
2021年の上位7か国の市場規模は、円建てで米、中、日、英、独、仏、韓の順。
2020年にコロナ禍で上記各国の市場は縮小。縮小分野は映画とテレビ。
2021年は、各国ともに拡大。コロナ禍から回復。そのうち日本の伸び率が最も高い。
2020・2021年の拡大分野はスマホ向けゲームとオンライン広告。
- 日本コンテンツの海外市場
2021年の日本のコンテンツの海外での売上、海外市場の規模は合計4兆5,345億円。
コロナ禍の2020・2021年も拡大。

HUMANMEDIA発行/印刷+CD-R版発売
定価 ¥177,900
継続講読(2023年2月発行[速報版]セット)特別価格 ¥82,500(税込) ※送料別途 ¥561(税込)
購入申込・サンプルデータ公開⇒ <http://www.humanmedia.co.jp>
印刷版のみ、電子版、過去の集積版は 図書出版の かなえ から販売 <https://kanae-book.co.jp>
試読サイト : <https://kanae-ebook-0303.actibookone.com>

HUMANMEDIA発行/印刷+CD-R版 (製本版 (A4判・全328P) + CD-R (全ての本文・図表PDFデータ) 発売

定価 ¥97,900 ※送料別途 ¥561(税込)

継続講読(2023年2月発行[速報版]セット)特別価格 ¥82,500(税込) ※送料別途 ¥561(税込)

購入申込・サンプルデータ公開⇒ <http://www.humanmedia.co.jp>

印刷版のみ、電子版、過去の集積版は 図書出版の かなえ から発売 <https://kanae-book.co.jp>

試読サイト : <https://kanae-ebook-0303.actibookone.com>

株式会社ヒューマンメディアの実績

- 自社刊行「日本と世界のメディア×コンテンツ市場データベース」(2007年以降毎年刊行) 調査・編集
- 日本動画協会刊行「アニメ産業レポート」(2009年以降毎年刊行) 編集と調査
- 日本動画協会主催「アニメビジネス・パートナーズフォーラム」(2012年～) 運営
- 内閣府知的財産戦略推進事務局 平成28～令和2年度「クールジャパン・マッチングアワード」事務局
- 経済産業省 平成28・29年度「アニメーション分野におけるデジタル制作環境整備に係る調査研究」日本動画協会より受託、事務局
- 文化庁 平成29年度「グローバルな著作権侵害への対応の強化事業「日本と諸外国間におけるコンテンツの国際取引量調査」調査受託
- 文部科学省 平成24～27年度「アニメ・マンガ人材養成産官学連携事業」事務局
- 経済産業省 平成26年度補正予算「地域企業人材共同育成事業」(アニメーション・デジタル作画人材育成OFF-JT研修～コンソーシアム)事務局
- 経済産業省 平成26年度「マンガのデジタル制作・流通に関する調査研究」デジタルコンテンツ協会より受託、事務局
- 経済産業省 平成24年度「知的財産権侵害対策のための海外展開情報基盤調査」業務受託
- JETRO 平成18年度「コンテンツ・グローバル戦略策定調査」業務受託
- 国土交通省 平成18年度「国土施策創発調査(アニメによる海外からの観光集客)」業務受託